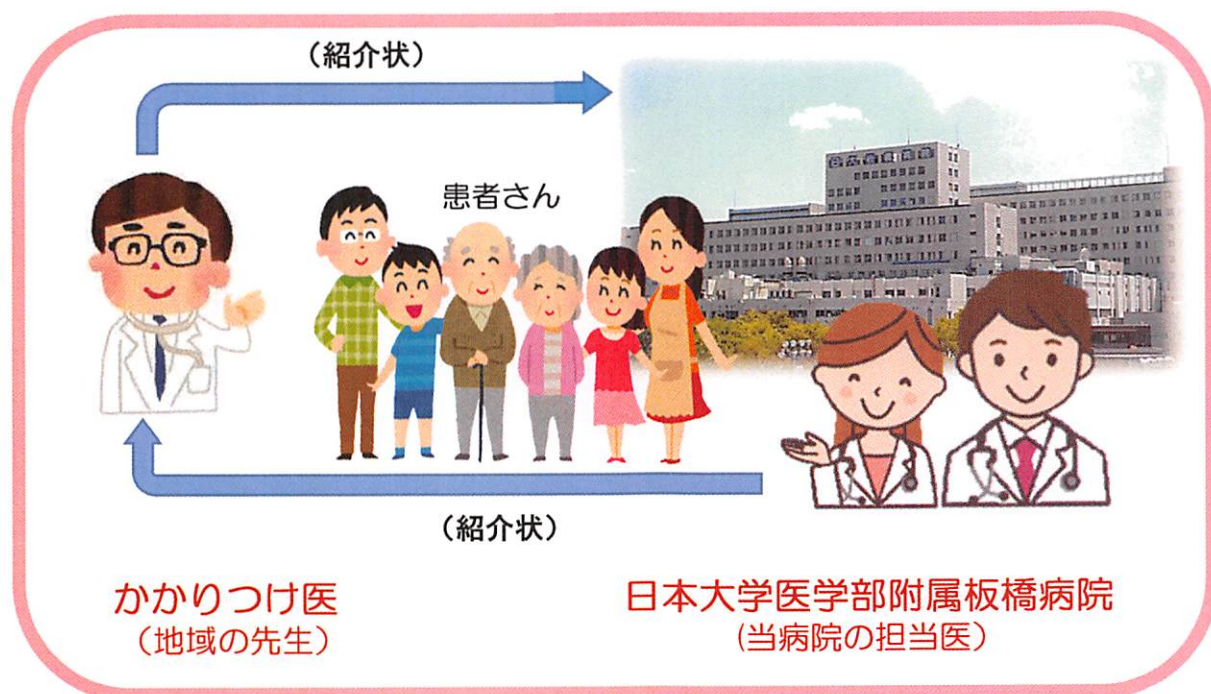


日本大学医学部附属板橋病院は 「ふたり主治医制」を行っています。

日本大学医学部附属板橋病院は「かかりつけ医」の先生方と手をつなぎ皆様に最良の医療を提供いたします。

「かかりつけ医」とは皆さんの住んでいる地域で診察・治療をしてくださる医師のことです。



「ふたり主治医制」とは「かかりつけ医」（地域の先生）と「日大板橋病院」（当病院の担当医）のふたりの医師が主治医になるということです。

専門医の診療後、病状の安定されている時には「かかりつけ医」に診ていただきます。再度、専門的な検査や治療が必要となった時には、日大板橋病院で診療を行います。このように、「かかりつけ医」と「日大板橋病院」で病状により治療役割を分担しながら医療の連携を行います。このような医療連携を厚生労働省は推進しています。

今まで「かかりつけ医」をお持ちでない患者さんには、医療連携センターと担当医が、協力して当病院の連携医療機関をご紹介しますので、まず担当医にご相談ください。